

わたしの街 Kasama Magazine

— かさま —

令和元年
2019
8
No.161
広報かさま

特集

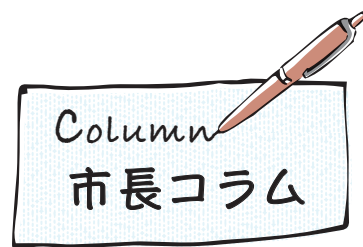
空家ではじまるもうひとつの暮らし
— 空家の保存と活用 —



<https://www.city.kasama.lg.jp/>



台湾国家発展委員会が地域医療センターかさまを視察
(令和元年5月30日来訪)



台湾交流事務所 開設一周年



本年8月23日をもって、台北市に笠間台湾交流事務所を開設して一年となります。

開設以来、台湾政府、現地の大使館及び華僑総会をはじめ多くの関係者の皆様にお世話になり、感謝申し上げます。

事務所開設後、台湾から笠間市にインバウンドで約750名の観光客の方にお越しいただき、台湾の行政・民間関係機関も18団体が笠間へ視察等で来訪してくださっています。

また、本市から台湾への観光客も増加し、県内や市内の商工、農業、建設団体等も交流事務所に訪問をして、激励をいただいています。

私も何度か台湾行政機関の招待により訪台し、地元関係者との会議に出席するなど交流を深めています。

7月23日から25日には、事務所開設一周年を記念して、市、市議会、市観光協会、笠間焼協同組合等、5団体の代表28名が公式の訪問団として台北市、台北市議会、台湾ゴルフ協会等関係機関を訪問しました。

その中でゴルフ協会とは東京オリンピック・パラリンピックのゴルフ事前合宿の合意締結、そして台湾の行政院農業委員会農糧署とは台湾バナナを笠間市内の小学校給食へ提供する覚書締結をしてまいりました。

一周年を機に、更なるインバウンドによって観光面での笠間市への経済効果の拡大を図っていききたいと思っています。そして今後は農産物の輸出、笠間焼の販路拡大、青少年の交流拡大へ取り組んでまいります。

受け入れの課題としては、市内のホテル等の宿泊施設の充実や体験観光の充実を図ることが必要です。

良い提案がありましたら、ぜひお聞かせください。

今月のピックアップ

**保育所、認定こども園などの
利用料無償化**

幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳から5歳児クラスの子どものための施設利用料が、10月1日から無償化となります。

無償化の期間は、満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。

また、0歳から2歳児クラスの住民税非課税世帯の子どもたちも対象となります。

認可外保育施設等も、市の「認定」により上限付きで施設利用料の補助が受けられます。

※1号認定（幼稚園部分）について
入園できる時期に合わせて、満3歳から無償化となります。

※2号認定（保育所部分）の3歳から5歳児の副食費（おかず分）については、利用料無償化後の副食費（おかず分）は、園が定める金額を直接園へお支払いただくこととなります。
詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】

子ども福祉課（内線163）



[表紙]

笠間市の空家・空地バンクを利用し、埼玉県から移住。現在は市内で「きゅうり農家」を営む、小林さん

[題字]

せき し ほう
関 紫芳さん（書作家／大古山在住）

Contents

04

特集

空家ではじまる
もうひとつの暮らし
—空家の保存と活用—

08

地域おこし協力隊

09

からだと向き合う

10

情報しっとく日和!

15

かさまのれきし

16

グルメ紀行

17

かさま食彩

18

Hot People

20

コンデキ

22

かさまばけっと はじめてのお誕生日

23

熱血少年少女応援部

24

かさま陶芸の里 ハーフマラソン大会開催

お知らせ

窓口延長 サービス

曜日	場所	時間	窓口延長課
日曜日	市役所本所	8:30~12:00	市民課(交付業務のみ)、収税課(月末のみ)
火曜日	岩間支所	17:15~19:30	市民窓口課
水曜日	市役所本所	17:15~19:30	市民課、保険年金課、税務課、収税課
木曜日	笠間支所	17:15~19:30	市民窓口課

※左記以外の
窓口の延長
業務は行っ
ていません。

9月の休日 救急診療当番 9:00~17:00

日付・曜日	病院名	電話番号
毎週日曜	笠間市立病院	0296-77-0034
9月16日(月)	柳橋医院	0296-74-2302
9月23日(月)	梅里クリニック	0299-45-2002

※平日夜間19:00~21:00(土曜日・祝日・年末年始を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
※当番医は変更になる場合がありますので、確認の上、診療を受けてください。
※急な病気で心配なとき、医療機関をお探しのときはご利用ください。24時間365日対応しています。

子ども救急電話相談

短縮ダイヤル #8000

または TEL.03-5367-2367

おとな救急電話相談

短縮ダイヤル #7119

または TEL.03-5367-2365

特集

空家ではじまるもうひとつの暮らし

— 空家の保存と活用 —

少子高齢化や人口減少などを背景に、全国的に年々増えている空家。

管理が不十分で荒廃が進むと、火災や倒壊の恐れ、安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観を損ねるなど多くの問題の原因となります。

このため、笠間市では笠間市空家等対策の推進及び空家等の利活用促進に関する条例を施行し、空家の所有者などへ適切な管理をお願いしています。

また、「笠間市空家・空地バンク制度」を活用し、市民と都市住民の交流拡大や定住促進を行うことで、地域の活性化と景観保全を進めています。

みなさん、今ある家を空家にしないためにどうするべきなのか、親子や家族で「家」について話し合ってみませんか。



空家 × 暮らし

空家・空地バンク制度を利用して
笠間に暮らす二組にお話を伺いま
した。



こばやし あきら
小林 明頼さん

埼玉県出身。現在の住まいに引っ越して約1年3か月。長野県下條村で農業を学び、現在は笠間できゅうり農家を営む。



農業ができる暮らしを求めて

食品メーカーに勤めていた時に農業に興味を持ちました。もともと食べるのが好きで、自分で作ったものを食べたいという思いから農業をやりたいと思ったんです。

畑と家をセットで借りられる場所を探していて、笠間市の農政課に相談した際、空家・空地バンクのことを知りました。農地のことを農政課に相談しながら、空家・空地バンクで条件に合う場所を探すという流れが農業をやりたい僕にとって、すごくマッチしていたと思います。

暮らしのなかの楽しみ

笠間での暮らしは、静かで住み心地のいいところが気に入っています。あと、人が優しい。悩んだことがあると周りの方たちが親身に相談のつてくれて、すごく助けていただいています。最初、茨城井が怒っているように聞こえて近づきにくい印象がありましたが、一度話してみると全くそんなことはなくて、距離が縮まる早さに驚きました。今ではご近所さんの家におじゃまして、一緒にお酒を飲んだりもします。

新しい暮らしでのこれから

農家として暮らす傍ら、冬は長野県でスキートのインストラクターをしたり旅をしたり、メリハリをつけながら頑張っています。

まだ農業も始めたばかりで、やることもまだまだたくさんありますが、将来は笠間の農業の流通に関われるような取り組みなどにもチャレンジしていきたいです。



かわまた まさのり けいこ
川又 正則さん 恵子さん

東京で長く暮らし、東日本大震災をきっかけに移住を決意。宇都宮での暮らしを経て笠間に移住。



日本建築と田舎景観を後世へ

長年東京に暮らし、最後まで東京で考えていました。そんな時、あの3.11が起こり、都会の脆さ、災害の恐ろしさを痛感し東京脱出を決心しました。

災害が少なく、自然もあり、天然素材からできた家を探すことになりました。周りに畑がある日本家屋を条件に移住先を検討し、岩手県から千葉県の房総まで何十件もの物件を見て笠間にたどり着きました。

笠間市は物件数が充実していて、市の担当者が親切丁寧に対応してくれましたので、検討から移住まで安心して進めることができました。

笠間って素敵です

笠間は交通の便が良く、都会にも近いのにも静かで、しかも笠間焼や芸術文化が盛ん。それにお米や野菜、果物など素材そのものが美味しいですよね。笠間に住んで本当に良かったと感じています。大満足なまちです。

究極は自給自足

自宅の前に畑を借り、40種類くらいの野菜を作っています。近所の方から声をかけてもらい、作り方を教えてもらったり、時には野菜の苗をおすそ分けしていただいたり、本当に良くてくださるんです。だんだんに種類を増やしながら、いつかは笠間の土産の栗、梅に加え果樹やお米も育ててみたいです。そして、将来的には自給自足に近い生活ができれば最高だと思っています。

日本建築の良さを大切にして、手を加えつつ長く住み続け、いろいろなことにチャレンジして、これからも笠間の生活を楽しくしていきたいと思っています。



空家は、きちんと管理をしていれば次の人へつなぐことができる大切な資産となります。しかし、きちんと管理していなければ、思わぬ事態をまねくことにも。適正管理について紹介します。

空家を放置したことで死亡事故も…

【外壁材などの落下による死亡事故】

被害者：11 歳男児 損害額：約 5,600 万円

※出典（公財）日本住宅総合センター

「空家発生による外部不経済の実態と損害賠償額の試算に係る調査」

きちんと管理できていますか？

チェック表

- ☐ しっかり施錠はされていますか
- ☐ 定期的に換気をしていますか
- ☐ 屋根に穴やめくれはありませんか
- ☐ 外壁や塀にひび割れはありませんか
- ☐ 庭木や雑草は短く管理していますか
- ☐ 敷地内にごみは放置されていませんか
- ☐ 擁壁にひび割れなどはありませんか

正しい管理をしていますか

平成25年度の住宅・土地統計調査によると、笠間市の戸建て住宅の空家は2,010軒。全体の6.4%が空家となっていて、10年前より2倍に増えています。平成26年の空家等実態調査によると、空家になった理由として、転居をした、相続したが入居はしていないなどが多く見られました。維持管理の頻度では、月に1回程度が一番多く、2〜3ヶ月に1回と合わせると約半数が管理しています。しかし、ほとんど管理していないとの意見も1割程度あり、これらが、管理不全な空家となる可能性があります。管理不全な空家について、市では助言・指導を行っています。それでも改善されない場合、勧告や改善命令が出され、固定資産税の軽減が受けられなくなったりすることがあります。所有者の責務として、適正に管理すると共に、長期にわたり不在となる場合には、不測の事態に備えて、ご近所の方に連絡先を伝えておきましょう。

解体撤去補助金

市から助言・指導および勧告等の行政指導を受けた所有者が、将来にわたり管理を行えないことにより、解体撤去を行う場合、一定の条件によりその費用の一部を補助します。

●補助の対象となる建物：

管理不全状態の空家で、主に居住用に供していた建物（店舗・工場・賃貸住宅等、営利目的の建物は補助対象外）

●補助金額：建物解体費用の1/2（上限額50万円）

空家管理でお困りの方へ 見回り点検を依頼できます

誰も住んでいない実家、どうにかしないといけない。近所に迷惑をかけていないか心配。そんなあなたの代わりに、定期的に空家を訪問し、点検をします。

●内容：空家の見回り点検など

※除草、樹木の剪定などの依頼も受け付けしています。

●基本料金：1回 2,000円（事務費別）

●問い合わせ：（公社）笠間市シルバー人材センター TEL 0120-73-4680

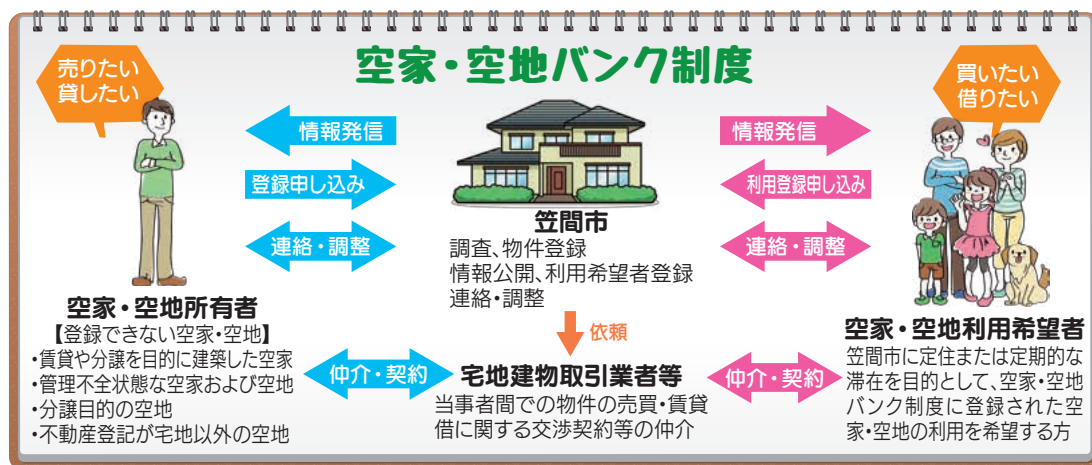
空家・空地バンクに登録してみませんか

市では、移住・定住の促進と、空家や空地の解消を目指して、「空家・空地バンク制度」を運営しています。

空家・空地バンクは、空家等を利活用したいと考えている所有者と、笠間市へ定住したいと考えている方との橋渡しをする制度です。

現在、市内の空家等の利用を希望する登録者は、200名以上います。あなたの空家を必要としている方がいます。市では専門のコーディネーターを配置し、皆さんの相談に応じています。現在使用する予定のない空家をお持ちの方は、ぜひご相談ください。

あなたの空家を必要とする人がきつといます。空家の利活用と一緒に考えてみませんか。空家・空地バンク制度をご紹介します。



バンク利用者を 応援します

入居に関する補助

【購入者】

- 補助金：購入費用の3%以内
上限額30万円

【賃借者】

- 補助金：家賃2ヶ月相当分
上限額10万円
- ※5年以上居住し、市税に滞納のないもの。賃借者については、新規転入者に限る

修繕に関する補助

- 対象者：空家の所有者
または入居者
- 補助要件
10年以上バンクを活用
または居住すること
- 補助金
修繕費用の1/2以内
上限額50万円

空家コーディネーターが あなたを応援します

私がコーディネーターとなって1年が過ぎました。日頃から空家の所有者や利用希望者からさまざまな相談を受けています。

所有者の方からは、長年住んだ家への思いや新しい所有者への不安などをよく聞きます。また、利用希望者からは、新しい生活への夢や希望を聞きます。その両方の思いを繋げてあげたいと、日々勤めています。

ぜひ、お気軽にご相談ください。

空家コーディネーター 岡野

空家でつながる新たな「縁」

笠間で家を見つけたことで、夢を叶えた方、将来の目標を見つけた方、笠間での新しい暮らしを楽しんでいる方、そして新たな出会いを嬉しく感じている方たちがいます。

今回、空家・空地バンク制度を利用した二組からお話を伺った際、「縁」という言葉を耳にしました。

空家をお持ちの方たちが制度を通して、次の方へ家をつないで、さまざまな縁が生まれています。

今回の特集をきっかけに、住まなくなった家、使わなくなった家をこれからどうしていくか、ぜひ考えてみてください。思い出の詰まった家を預けるということは、悩んでしまうこともあると思います。

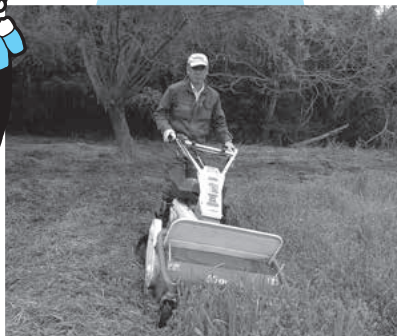
ですが、その悩みの種は、私たちがお手伝いできることもありません。

分からないこと、気になること、何でも、まずはお話しください。

【問い合わせ】

都市計画課 空家政策推進室

(内線534)



草刈り作業

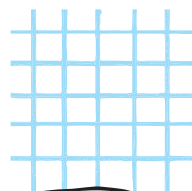


まちおこしの スパイス

地域おこし協力隊



蜜蜂の様子を確認中



いな がき ひろ み
稲垣博実 隊員
60歳。神奈川県より移住。



美味しい栗作りを
頑張ります

昨年10月に着任し、協力隊2年目に入りました。

私は、農業経験が全く無く、農業の「の」の字も分らない状況からのスタートでしたが、農業公

社の方々の支援の下で、栗について辛抱強く指導して下さる2名の職員さんと一緒に栗畑で汗を流しています。

栗の収穫最盛期の着任だったため、着任早々は、17haの公社の栗園場から毎日約100kgの栗の集荷及び搬送を行う日々でした。



栗園場・栗の花が満開

また、これらの作業の他にも栗の選別なども行っていました。

その成果として、昨年度は良品栗を10トンあまり出荷できました。

収穫後からは栗園場の草刈り、老木の伐採、剪定、植栽、防除等を行い、休む間もなく、奔走しています。

これらの作業を根気強く行うことで、笠間の美味しい栗作りに貢献したいと思っています。

私は焼栗と栗ご飯が大好きなので、今年の収穫時期がとて待ち遠しいです。

また、4月から西洋蜜蜂の飼育も始めました。

この蜜蜂は笠間の栗の花から美味しい栗蜜を運んでくれます。

この栗蜜を少しでも笠間の栗のPRに繋がればと考えています。

今後ともよろしく願います。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

フェイスブックもご覧ください

Facebook▶<https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】秘書課(内線224)

からだ^と向き合う



う え だ あ つ し
上 田 篤 志 さん

笠間市立病院 内科医師

「初めまして。筑波大学附属病院の総合診療科に所属していて、当院では外来、入院、訪問診療、学校検診など地域の健康に関わらせて頂いています。」

長く家で過ごしてもらいたい

病院で亡くなる方が70%

その昔1950年代まで日本では自宅
で亡くなる方が大半で、全体の80%以上
を占めていました。その後、医療の発達
もあり病院で亡くなる方が急増し現在で
は病院で亡くなる方が70%以上、自宅は
わずか10%程度となりました。

厚生労働省の調査では、自宅療養を希
望する方は全体の60%以上を占めます
が、残念ながら病院や施設で過ごす
を得ない方が多くいる現状があります。
その原因としては訪問診療や介護サービ
スの確保が困難な地域があることや家族
の介護負担が挙げられます。しかしこれ
らの原因は医療機関や行政機関で相談
頂くことである程度サポートを得られる
ことが多く、引き続き（時に最期まで）
お家に居られるケースもあります。

訪問診療で在宅療養を支えたい

訪問診療では様々な理由で通院が困難
になった患者さんを対象としています。
がん終末期の患者さんは全体の10%以下
で残りの90%以上は外来への移動が難し
くなった高齢者や神経難病患者、重症の
小児といった慢性期の患者さんです。

また他の訪問介護サービスやデイサー
ビス・ショートステイなどの施設サービ
スを上手に使うことで、自宅で生活しな
がら外部との繋がりを持ち、家族の介護
負担を軽減することもできます。

笠間市立病院でも通院が困難になった
患者さんのお宅に訪問し診察させて頂い
ています。月に1回ないし2回の定期訪
問の他、臨時往診、24時間の電話対応、
体調を崩された時の入院対応も行ってい
ます。今後も切れ目のない診療で皆さん
の在宅療養を支えていけるよう努めてい
きます。

【問い合わせ】市立病院

TEL 0296-77-0034

老後を考える

6月に大きな話題となった「老後に2000万円必要？」

その是非はともかく、ご自身の老後に不安を感じた方も多かったと思
います。老後資金への対策として「できるだけ長く働くこと」と言われて
いますが、それ以外に出来ること、皆さん何かしていますか？

保険では、保障を得ながら積立や資産運用のできる商品もございます。
将来への備え・家計の見直し…できることから始めてみましょう。

「やさしい保険プラザ友部スクエア店」では
**生命保険会社24社の
取扱いがございます。**

今できる事、
一緒に考えて
みませんか。



やさしい保険プラザ 友部スクエア店

笠間市住吉1364-1 (伊勢甚友部スクエア内)

☎ 0120-650-121

情報

しっとく日和!

暮らしの知って得する情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

🕒 日時 ④ 申し込み 📍 場所 ⑤ 問い合わせ

8月の納税等

納期限
9月2日(月)

市県民税	(2期分)
国民健康保険税	(2期分)
後期高齢者医療保険料	(2期分)
介護保険料	(3期分)

- ※ 納税は、簡単に便利な口座振替を。
※ 納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
早めの納税をお願いします。
※ 口座振替で納付の方は預金残高の確認を。

子育て・教育

子育て支援センターの開館情報

※ 笠間子育て支援センター 『みつばち』

毎週月・金曜日に開設(かさまこども園内午前10時〜午後4時)。祝日は休み。

※ 笠間子育て支援センター 『くりのこ』

毎週月・水・木・金曜日に開設(市民センターいわみ内午前10時〜午後4時)。祝日は休み。

※ 友部子育て支援センター 『かんがるー』

毎週月・金曜日に開設(笠間市児童館内午前9時〜午後4時)。

※ 健診・予防接種などは保健力センターをご覧ください。

④ 子ども福祉課(内線162)

保健・医療・福祉

みんなの相談室

『メデイカルカフェ』《要予約》

【テーマ】「認知症を疑ったら」

🕒 9月12日(木) 午後2時〜3時30分

📍 地域医療センターかさま行政棟

⑤ 地域包括支援センター

TEL 0296-78-5871

文化・スポーツ

ワークショップ

「とびきりカワイイ笠間焼の器で
プチ日本の自然風景を楽しむ!」

デザイナーで植物屋も手がける四季館の方に教わりながら、人気の陶芸作家・廣田哲哉さんと鈴木明日美さんの鉢に、最新の盆栽植え込みをしましょう。器と植物にまつわるいろいろな話も楽しめます。

🕒 8月28日(水) 午後1時30分〜3時

📍 笠間の家

【講師】 岡崎伸樹さん、廣田哲哉さん、鈴木明日美さん

【対象】 小学生以上小学生は大人の同伴

【定員】 16名(各作家8名まで)

【参加費】 10,000円(器代・植物代・お飲物代込)

【申込方法】 電話で受付

【申込期間】 8月18日(日) まで

④ 笠間の家 TEL 0296-73-5521

ワークショップ

「陶ブローチ絵付け体験」

やきもの作家・東京ミサトオオハシさんと一緒に、陶ブローチの絵付け体験はいかがですか? 後日焼成し金具を付けたものを、自宅へお送りします。世界にひとつだけ、自分だけのアクセサリを楽しめます。

🕒 9月8日(日) ①午前10時〜正午 ②午後1時〜3時

📍 笠間の家

【定員】 各回5名

【参加費】 3,500円(ブローチ2つ・お飲物代込)

【申込方法】 電話で受付

④ 笠間の家 TEL 0296-73-5521

木曜駅前シネマ

🕒 9月5日(木)、9月12日(木)

9月19日(木)、9月26日(木)

いずれも1日4回上映 ①午前10時

②午後1時 ③午後4時 ④午後7時

📍 地域交流センターともべ「トモア」

【参加費】 一般1,000円/身障者・シニア

800円/子ども500円/未就学児は無料

※ 映画を5回観ると、1回無料になります。

④ 地域交流センターともべ「トモア」

TEL 0296-71-6637

生活環境

災害情報テレホンサービスのご案内

災害が発生した時に、災害状況をテレホンサービスでお知らせしています。

【お問い合わせダイヤル】

TEL 0296-73-0919

このサービスは、サイレンを鳴らして出場した消防車の、災害種別と災害発生場所が確認出来るものです。また、火災以外についても案内しています。

【お願い】 119番は緊急の際に使用する専用電話です。119番を利用する災害情報の確認は絶対に行わないでください。

【情報メールサービス「かさめ〜る」】

市では、行政、火災、災害、防災無線、観光、イベント等の情報を「かさめ〜る」でお知らせしています。各種情報の受信を希望される方は、左記のURLから登録をお願いします。QRコードからも登録できます。

<https://www.city.kasama.lg.jp/page/page002149.html>

かさめ〜る



携帯電話に登録、または、切り取って電話付近にお貼りください

いはらき消防指令センターのホームページ
<http://www.ibaraki-fire.jp/saigai.html>

⑤ 消防本部警防課

TEL 0296-73-0119

知っていますか

いばらきパートナーシップ 宣誓制度

「一方または双方が性的マイノリティである2人が、互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約束した」ことを宣誓し、パートナーシップの関係にある者同士がそろって宣誓書を県に提出し、県が受領証等を交付する制度です。受領証は、県営住宅の入居申し込みや県立中央病院での手術同意等の際に利用できます（ただし、婚姻とは異なり、法律上の効果が生じるものではありません）。8月1日から笠間市も次のとおり支援していきます！

支援策 1 市営住宅における受領証の適用

県営住宅と同様に、市営住宅の入居申請において、県が交付した受領証を証明として家族等と同様に申請を受け付けます！

支援策 2 市立病院における受領証の適用

市立病院において、パートナーシップ宣言をした患者が、意思決定できない場合に、「家族ないしはその代理者に同意を得る」各手続きにおいて、そのパートナーを「家族ないしはその代理者」の一員として対応します。

支援策 3 性別記載欄の見直し

市の各種申請書等の性別記載欄について見直しを行います。

支援策 4 市職員研修等の実施

【問い合わせ】秘書課（内線 227）

全国家計構造調査にご協力ください

10月から11月までの2か月間にわたり、全国家計構造調査が実施されます。調査では、世帯主のお名前や世帯人数等をお聞きします。調査票の配布については、抽出された世帯のみとなります。個人情報情報は統計法により保護され、厳重に管理されます。

●調査対象地区

平町の一部、大田町の一部、橋爪の一部、矢野下の一部、手越の一部、下市毛の一部

●企画政策課（内線592）

農地集積協助力金が変わりました

創設から5年が経過した農地中間管理事業の見直しが行われ、機構集積協助力金が次のとおり変更となりました。

【1】地域集積協助力金（集積集約化タイプ）

【対象】人・農地プランの実質化に向けたスケジュールが作成されている地域（農地面積10ha以上）

【要件】当該年度の貸付面積のうち、1割以上が新たに担い手に集積されること
【交付金】（例）機構の活用率が一般地域（20%超40%以下）、中山間地域（4%超15%以下）の場合は10a当り10,000円となります。

【2】地域集積協助力金（集約化タイプ）
【対象】人・農地プランの実質化に向けたスケジュールが作成されている地域（農地面積10ha以上）

【要件】地域の農地面積のうち、担い手の1ha以上の団地面積の割合が20%以上増加すること

※すでに担い手1ha以上の団地面積の割合が40%以上の地域は、担い手1団地当りの平均農地面積が1.5倍以上になること

【交付金】機構の活用率が40%超70%以下は10a当たり5,000円。70%超は10,000円となります。

【3】経営転換協助力金（個人の出し手への協助力金）
【対象】経営転換する農業者、リタイアする農業者、農業経営を行わない農地相続人
【要件】全ての自作地を10年以上、機構に貸し付けること

【交付単価】10a当たり15,000円で、1戸当たり50万円が上限。

○耕作者集積協助力金は、廃止となりました。
【問】農政課（内線541）
市農業公社

TEL 0296-73-6439

TEL 029-350-8687

天狗の郷バザールdeいわま

9月8日（日）午前9時～午後3時
地域交流センターいわま「あたご」
根本 TEL 090-3009-7883

普通救命講習会

9月8日（日）午前9時～正午
消防本部 3階
消防本部 TEL 0296-73-0119

友部駅前フリーマーケット

9月22日（日）午前9時～午後1時
地域交流センターともべ「トモア」まちの広場
佐藤 TEL 090-3245-0880

笠間市国際交流協会からのお知らせ

国際交流の外国人お月見会
毎年、外国人に日本文化を紹介する行事として好評の、笠間稲荷神社のお月見会に参列します。

9月13日（金）
午後4時

笠間稲荷神社絵馬殿集合
午後4時30分
末社月読神社にて玉串奉奠 直会

午後5時30分 終了

9月の日本語教室・外国人相談の開催日
9月7日（土）、9月14日（土）、9月21日（土）

日本語教室 午前10時～11時30分
外国人相談 午前11時～正午

地域交流センターともべ「トモア」
【中・問】笠間市国際交流協会 木村美枝子
TEL 090-276-1871



笠間市国際交流協会総会

くらしの相談

特設無料人権相談

9月18日（水）午前10時～午後3時
地域福祉センターともべ
水戸地方事務局
TEL 029-227-9919

地域児童相談《完全予約制》

9月20日（金）午後1時～3時
笠間市役所 笠間支所 小会議室・相談室
子ども福祉課（内線164）

天皇陛下御即位記念

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

PRポロシャツ絶賛販売中!



種類: ドライボタンダウン

価格: 1,300円(税込)

色: 白、黒、紺など…全7色

サイズ: SS~5L

申込先: 銚永山スポーツ

住所: 笠間市笠間 1593-17

TEL: 0296-72-4708

申込締切: 8月31日(土)

店頭で直接申し込み。申し込み後約2週間で納品します。

【問い合わせ】いきいき茨城ゆめ国体
笠間市実行委員会事務局
☎ 0296-77-1101 国体HP →



デモンストレーションスポーツ 合気道

入場無料!ぜひお越しください



1 期日 8月25日(日)

開会式…午後5時

演武…午後5時30分

閉会式…午後7時30分(予定)

※雨天決行。荒天時の実施の可否は当日正午までに判断し、いきいき茨城ゆめ国体笠間市実行委員会ホームページへ掲載します。

(<http://www.city.kasama.lg.jp/page/dir008399.html>)

2 会場 合気道特設会場(笠間市吉岡27-1)

3 参加人数 約600人

※無料ドリンクコーナー(ドリンクが無くなり次第終了)や売店、笠間の郷土料理、合気道関連用品などが並ぶコーナーが設置されます!

交通機関	アクセス
電車	JR常磐線 岩間駅下車 徒歩8分
車	※会場に駐車場はありません。 駐車場…市民センターいわま(笠間市下郷5140) 市民センターいわまから会場までシャトルバス送迎有

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告

実施日 6月27日

【施設モニタリング(3月~5月分)】

環境保全事業団から、最終処分場モニタリング・溶融処理施設モニタリング・モニタリング結果の住民公表について、3月から5月分の監視項目に係る資料の提出を求め、その資料に基づいて維持管理状況の報告を受けました。

モニタリング結果の住民公表については、環境保全委員会の会議資料を福田地区の各戸に配布したほか、事業団ホームページにおいても廃棄物の処理実績、維持管理記録(水質・排ガス等の測定結果)を毎月公表しています。

【次回の監視活動】施設の維持管理について実施。

墓地を新(増)設する場合は許可が必要です

多様化する終活や死後の身の振り方がある中で、管理されない墓地が増えてきています。

手続き上、困ることがないように適正な管理をお願いします。

○墓地の経営

墓地を経営するためには、「笠間市墓地、埋葬等に関する法律施行条例」に基づき、笠間市長の許可を受けなければなりません。

墓地は永続的に健全な経営が求められます。営利を目的としない公益事業としての運営ができる地方公共団体、宗教法人、公益社団法人及び財団法人、地域共同体が経営主体として許可されることとなっています。

事前に市環境保全課との協議を行ってから経営許可の申請をしてください。

○個人墓地は新設できません

個人墓地とは個人が所有する土地に一家もしくは一族のために墳墓を設置出来るよう許可を取った場所のことです。

現在、災害や公共事業により墓地を移転することが必要となり、本市及び本市に隣接する市町村で既存の墓地を求めることができない場合のみ新設等が認められています。

今使っている墓地が不便だからという理由で新設はできません。

無許可での墳墓の設置や改葬は違法行為です。

【問い合わせ】環境保全課(内線128)

まちづくりナビ



市が目指す
都市構造の
イメージだよ

笠間特別観光大使
笠間のいな吉®

現在、市が抱えるまちづくりの課題解決や、魅力あるまちづくりを推進するための取り組みとして、「立地適正化計画」と「景観計画」の策定を進めています。

今回は、「立地適正化計画」で定める内容についてご説明します。

基本理念

立地適正化計画は、上位計画である笠間市第2次総合計画に沿って、集約と連携のまちづくりを進めます。

まちづくりの
キーワード



あつめる

つなぐ

魅力を
高める

- 市街地や拠点に、人や産業を集積
- 市街地と各地域のネットワークを形成
- 市街地と拠点の連携

まちづくりの目標

立地適正化計画によるまちづくりの目標として「都市機能を集約し利便性を高めた市街地拠点と、郊外部のゆとりある既存集落や魅力あふれる歴史・文化資源をつなぎ共存する、持続可能な文化交流都市笠間」の実現を目指します。

笠間市が目指す都市構造

立地適正化計画では、市全体の都市構造のうち、市街地部の人口密度維持が大きなポイントとなります。

【生活拠点の配置】= 居住誘導区域

- 主要な鉄道駅を有する友部、笠間、岩間の3つの既存人口集積エリアに居住機能の集積を促進し、市民の快適な日常生活を支える生活機能の立地・集積を図るための「生活拠点」を配置します。特に友部駅周辺は都市機能を積極的に誘導する「中心拠点」とします。

【都市拠点の配置】= 都市機能誘導区域

- 上記の生活拠点の中に、鉄道や高速道路などの恵まれた交通利便性、首都圏及び周辺都市に近い位置関係を生かし、都市機能の立地・集積を図るための「都市拠点」を配置します。

【地域拠点の配置】

- 生活拠点以外の地域において、鉄道駅の立地や生活機能が集積し、周辺地域の拠点的な役割を有するエリアに日常生活を支える生活機能を維持する「地域拠点」を配置します。

【その他の拠点とネットワーク】

- 前述の3つの拠点以外にも特徴的な資源を有する拠点を配置し、市街地と各種拠点を連携させます。また、周辺都市との連携により、共生関係を構築します。

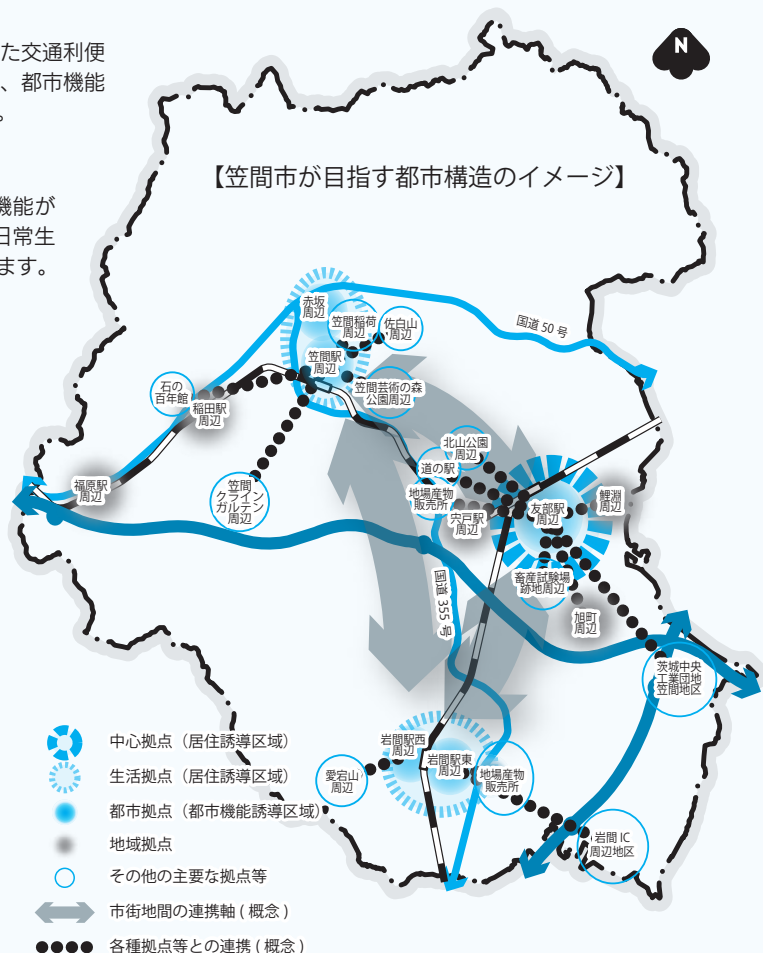
居住誘導区域の基本的な考え方

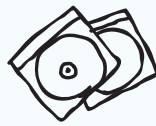
居住誘導区域の設定については、『立地適正化計画の作成の手引き』（国土交通省）における考え方をもとに、笠間市の現状に当てはめて具体的に検討していきます。

- 鉄道や路線バスの公共交通が充実していること
- 将来も人口集積の可能性が高いこと
- 土砂災害等の災害に対して安全なこと
- 日常生活利便施設が歩ける範囲に集まっていること

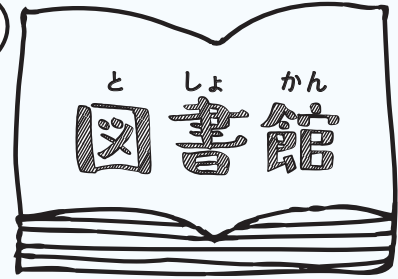
次回は、景観計画の基本的な方針について、お知らせします。

【問い合わせ】都市計画課（内線 586）





書籍・CD
DVD



かさま TEL.0296-72-5046 @kasama_klib
ともべ TEL.0296-78-1200 @tomobe_klib
いわま TEL.0299-45-2082 @iwama_klib

岩間図書館 子ども読書フェスティバル 「読み聞かせ隊」を募集します

岩間図書館では、10月26日(土)に市民センターいわま2階会議室において、「子ども読書フェスティバル」を開催します。開催に先立ち、大型絵本の読み聞かせに参加してくれる「読み聞かせ隊」を募集します。初めての方も、リハーサルがありますので、安心してお気軽にご参加ください。ご応募お待ちしております。

【リハーサル日時】10月22日(火・祝) 午後2時～4時

【リハーサル会場】市民センターいわま
2階 会議室 (岩間図書館隣)

【対象】小学生

【定員】5名 (応募者多数の場合は抽選
定員に満たない場合は中止)

【申込方法】窓口または電話でお申し込みください

【申込期間】9月3日(火)～9月29日(日)
午前9時～午後7時 (休館日は除く)

【申・問】岩間図書館 TEL 0299-45-2082

笠間図書館(茨城県立図書館出前講座) お父さん・お母さんのための 読み聞かせ講座を開催します

読み聞かせについて、実演を交えながらの講義により、家庭内での親子読み聞かせの大切さを学びます。

【日時】9月14日(土) 午後1時30分～4時30分

【場所】笠間図書館 2階ホール

【講師】^{ありた みちこ} 有田道子先生

【定員】40名 (先着順)

【対象】幼児・児童・生徒の保護者

【申込方法】窓口または電話にてお申し込みください

【申込期間】8月22日(木) 午前9時～

【申・問】笠間図書館 TEL 0296-72-5046

【講師プロフィール】

「本とお話の小径」主宰、魔女おばさんとして講演会、ヘクセ(魔女)本とお話研究会等で活躍中。
茨城県つくば市在住。



有田道子先生

各館の行事予定



おはなし会(0～3歳向け/午前11時～)

9月5日(木)『ぎゅぎゅぎゅー』ほか

9月19日(木)『まんまるまんまるまんまるな』ほか

おはなし会(4歳～小学生向け/午後2時～)

9月1日(日) 来てのおたのしみ!〈すみののWA〉

ブック de トーク(一般向け)

9月28日(土) 午後1時30分～3時

ギャラリー

8月20日(火)～9月1日(日)

「写真展示」茨城自然写真の会

9月3日(火)～9月15日(日)

「水彩画展示」スケカクの会

9月16日(月・祝)～9月29日(日)

「押し花展示」押し花四季彩

かさま

おはなし会(0～3歳向け/午前11時～11時20分)

9月6日(金)『さんかくみつけた』

9月20日(金)『まんまるねんね』

おはなし会(4歳～小学生向け/午後2時～)

9月1日(日)『どかんねこ』ほか〈はあとtoはあと〉

9月8日(日)『だっこして』ほか〈ハッピー〉

9月15日(日)『おおきなゾウとちいさなゾウ』ほか
〈たんぼぼ〉

9月22日(日)『もうじゅうはらへりくま』ほか
〈語り部の会〉

ギャラリー

8月30日(金)～9月25日(水)

生涯写・ザキヤ章二フォト展「IbarakiHANABI」

いわま

おはなし会(0～3歳向け/午前11時30分～正午)

9月12日(木)『ぶるるんぶっぶー』ほか

*場所: 岩間子育て支援センター くりのこ

おはなし会(4歳～小学生向け)

●日曜おはなし会(午後2時～2時30分)

9月1日(日)『じかきむしのぶん』ほか

●おはなしのとびら(午後2時～2時30分)

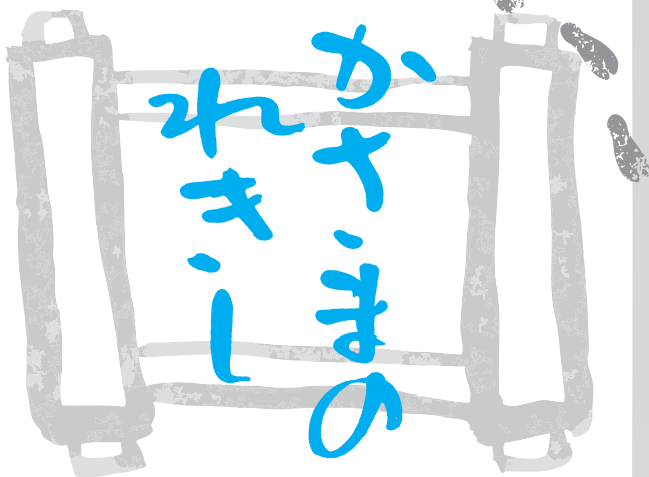
9月14日(土)『かまきりとしましまあおむし』ほか
〈めだかクラブ〉

9月28日(土) 来てのおたのしみ!〈サルビア〉

ともべ



文武傳門下の碑



No.49

愛宕神社境内にある 三枝鳩輔の碑

愛宕山の愛宕神社境内、本殿の北西側に「文武傳門下の碑」(筆塚と頌徳碑を兼ねたもの)があります。

この碑に業績が刻まれている三枝親虎(通称:三枝鳩輔)は、江戸後期の教育者で、民間の教育に一生を捧げた人です。

若いとき笠間藩の役人でしたが辞職し、復職の招きにも応じず、庶民の中で「三枝塾」を開き、書道や学問を教えました。教育に情熱を燃やし、門下生が全国にわたって存在

三枝鳩輔の碑

し、多くの門人に慕われました。碑文と墓壇には、多数の門人の名前が刻まれています。

『孝経』を手本に、孝養を尽くし、社会に役立つ立派な人になるようにと教育に努めました。『孝経』とは、「孝の道理を教たまう書なるゆえに孝経と名付たり」とあります。この碑が作られた時に親虎は七十一歳で、その門人は四百名を超えていました。卒業門生一同が師の長寿を願い、恩に報いるために嘉永二年(一八四九)にこの碑を建立

しました。親虎の弟である平井當車は、笠間藩主牧野貞喜の近侍で、俳諧の側近でもありました。當車との縁で、笠間藩校・時習館の教授であった森田桜園が撰文を引き受けました。

ところで、通称の「鳩輔」ですが、『慈元抄』(古典文学作品名・年代室町後期、作者著者未詳)に、次のようなことわざがあります。

「鳩に三枝の礼有り
烏に反哺の孝あり」

子鳩は育ててくれた親鳩に敬意を表して、親鳩より二本下の枝に留まる礼儀を知っており、烏は雛の時親から養われた恩に報いるため、成長の後には親烏の口に餌を含ませるなどの親孝行をする。といったことです。

親虎は、この「鳩に三枝の礼有り」のたとえから、姓の三枝を三枝にかけ、通称を鳩輔としたのでしょうか。教育に一生を捧げ「礼と孝」を守る誠実な人柄が想像されます。しかし、親虎の最期や墓地などはわかっていません。

(市史研究員 松本 兼房)

国産品なら
畳工房

ニタイラ



他社と比べて下さい
見積もり無料

暑い日が続きますね。
体に気をつけて
がんばりましょう。

襖
張り替え **10%OFF**
8月末まで

畳表 替え……3,900円～
襖 張 替え……2,800円～
障子 張 替え(大)……1,780円
アミ戸 張 替え(大)……2,100円
◎オーダーカーテンもやっています
その他リフォームもご相談下さい。

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

外壁・屋根…うちもそろそろかな…?

色々なところから営業が…
どこに頼めばいいの…?

そんなあなたも
お気軽にご相談下さい!
外装点検・お見積り無料



一級塗装技能士による住まいの塗り替え

(有)中嶋塗装工業

茨城県知事許可 第31532号 本社 石岡市半ノ木14159-5

中嶋塗装 検索 TEL 0299-57-1641

Information

笠間市笠間4036 TEL.0296-73-0577

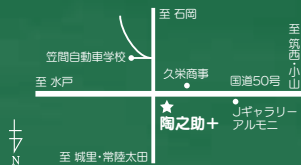
【定休日】金曜日・第3木曜日(祝日の場合は営業)

【営業時間】

平日 午前11時30分～午後4時

土日祝 4月～10月 午前11時30分～午後6時

11月～3月 午前11時30分～午後5時



(写真左から) 陶之助+ 高瀬 清栄さん、高瀬 梨花子さん、高瀬 美記子さん
グルメイト 石井 恵美子さん、土屋 真理子さん



【左】「野菜たっぷりスープのランチ」

10種類以上の野菜が使われた野菜スープとエビトースト

【右】「サラダ仕立てのビビン麺」※夏季限定

甘辛酸っぱい韓国風の味付の汁なし冷麺とたっぷり野菜の旨辛ビビン麺。それぞれ、デザートとドリンクがつきます。

今日の訪問先

とうのすけプラス
陶之助+

食べて
『かさま』応援!

グルメ
紀行

手作りこだわった野菜たっぷりのランチ

「陶之助+」のランチメニューは、夏季限定

改装する際に新しく作ったという店内中央にある筒状の吹き抜けと、その天窓から差し光も、他にはない、ゆったりとした空間を創り出しています。

話す高瀬さん。

「陶之助+」は、明るさを抑えた店内にわたかな照明が灯る、落ち着いた雰囲気のカフェです。

老舗の窯元の5代目というオーナーの高瀬さん。カフェを始めたきっかけを伺うと、「夫婦で調理師免許を持っていて、カフェをやりたいという想いは元々ありました。笠間にギャラリを構える中で、もっと気軽にお客さんに来ていただきたいという想いから、2つあったギャラリーのうち1店舗をカフェとして改装しオープンしました。」

使用そのな廃材を貰い受け、元々あったギャラリーの壁を再利用し、オリジナルの照明を自作するなど、お店の内装もご自身で手掛けたりしています。

「人の真似をして、自分に下地がないものをやっても続かない。自分の感覚で、どこにもないお店を作りたいです。」と話す高瀬さん。

改装する際に新しく作ったという店内中央にある筒状の吹き抜けと、その天窓から差し光も、他にはない、ゆったりとした空間を創り出しています。

話す高瀬さん。

「陶之助+」は、明るさを抑えた店内にわたかな照明が灯る、落ち着いた雰囲気のカフェです。

老舗の窯元の5代目というオーナーの高瀬さん。カフェを始めたきっかけを伺うと、「夫婦で調理師免許を持っていて、カフェをやりたいという想いは元々ありました。笠間にギャラリを構える中で、もっと気軽にお客さんに来ていただきたいという想いから、2つあったギャラリーのうち1店舗をカフェとして改装しオープンしました。」

使用そのな廃材を貰い受け、元々あったギャラリーの壁を再利用し、オリジナルの照明を自作するなど、お店の内装もご自身で手掛けたりしています。

「人の真似をして、自分に下地がないものをやっても続かない。自分の感覚で、どこにもないお店を作りたいです。」と話す高瀬さん。

陶芸家の創作
光を採り入れたお洒落なカフェ



地産地消応援団の「笠間グルメイト」が、地産地消協力店をレポートします。この記事に関するお問い合わせは、農政課(内線528)へ。

取材を終えて

- ☑それぞれの客席同士がとてもゆったりと構えられていて、つつい長居してしまいそうな落ち着いた空間でした。
- ☑食べ物だけでなく、器も楽しめました。全てがオリジナルというところも、とても素敵でした。

「陶之助+」は、明るさを抑えた店内にわたかな照明が灯る、落ち着いた雰囲気のカフェです。老舗の窯元の5代目というオーナーの高瀬さん。カフェを始めたきっかけを伺うと、「夫婦で調理師免許を持っていて、カフェをやりたいという想いは元々ありました。笠間にギャラリを構える中で、もっと気軽にお客さんに来ていただきたいという想いから、2つあったギャラリーのうち1店舗をカフェとして改装しオープンしました。」

使用そのな廃材を貰い受け、元々あったギャラリーの壁を再利用し、オリジナルの照明を自作するなど、お店の内装もご自身で手掛けたりしています。「人の真似をして、自分に下地がないものをやっても続かない。自分の感覚で、どこにもないお店を作りたいです。」と話す高瀬さん。



「陶之助+」のプリン
卵白を使わず、卵黄だけで作った濃厚プリン。ほろ苦いカラメルソースとバニラビーンズの甘い香りも絶妙にマッチ。

※取材にご協力いただける地産地消協力店を随時募集しています。

笠間市ヘルスリーダーの会が紹介する

かさま食彩

毎月19日は
食育
の日



家族と一緒に囲む食卓
このレシピを試してみませんか？

和★ガパオライス～タイ料理を和風にアレンジ～

材料(4人分)

- ★ 鶏ひき肉 ▶260g
- ★ 玉ねぎ(5mmの角切り) ▶160g
- ★ 赤・黄パプリカ(5mmの角切り) ▶各50g
- ★ にんにく(みじん切り) ▶1片
- ★ しょうが(みじん切り) ▶1片
- ★ 大葉 ▶6枚
- ★ 植物油 ▶大さじ1/2
- ★ ナンプラー ▶大さじ1
- ★ オイスターソース ▶小さじ2
- ★ 砂糖 ▶小さじ2
- ★ 温泉卵 ▶4個
- ★ ご飯(100g×4人分) ▶400g

栄養成分(1人分)

エネルギー	418kcal	炭水化物	46.4g
たんぱく質	24.6g	食塩相当量	1.8g
脂質	13.3g		

作り方

- 1 野菜を切っておく。
- 2 フライパンに油を熱し、にんにく、しょうがを入れて弱火で炒め、香りが立ったら玉ねぎを炒める。玉ねぎがしんなりしたらひき肉を加えて炒める。
- 3 ひき肉に火が通ったらパプリカを加えて炒め、ナンプラー、オイスターソース、砂糖を加え、汁気がなくなるまで炒める。仕上げに大葉をちぎりながら加え混ぜ、火を止める。
- 4 器にご飯を盛り、出来上がった具を添え、温泉卵をご飯にのせる。

笠間焼うつわ プレゼント

8月号締め切り
8月30日(金)
必着

広報紙の感想を添えて、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、秘書課までがきでお申し込みください。

なかむら とみお

【提供】中村 富夫さん(南吉原)

サイズ:直径約23cm×高さ約4cm



食事
バランス
ガイド

主食(ごはん、パン、麺)	1SV
副菜(野菜、きのこ、いも、海藻料理)	0.5SV
主菜(肉、魚、卵、大豆料理)	3SV
牛乳・乳製品	0
果物	0

詳しくは 食事バランスガイド [検索](#)

モノタロウ

ご興味のある方は、お電話にてお問い合わせください！！

050-3538-2008

株式会社MonotaRO 採用係
平日 9:00～18:00



倉庫内 スタッフ 募集中

- 仕事内容 : 倉庫内作業全般(軽作業)
工事業や自動車整備業の現場で使う工具等の検品、棚入、ピッキング、梱包、搬送
- 勤務シフト : 8:00～22:00の間で1日 4～8時間 週3日以上 ※固定曜日・時間勤務
- 時給 : 950円～ ※昇給制度、別途各種手当あり
- 勤務地 : 笠間市平町(友部駅から路線バスあり)
- 資格・年齢 : 不問
- 待遇等 : 社保完備、往復交通費支給、無料駐車場完備

Hot People

最近のまちの話題をお届けします

1

シルバーハビリ体操指導士に感謝状

5/23

茨城県庁において茨城県シルバーハビリ体操指導士感謝状贈呈式が開催され、海藤 光余さん、堤 洋子さん、深澤 東洋さん、西澤 暉雄さん、石郷岡 誠さん、井坂 典子さん、中里 矩明さんの7名が知事賞を受賞しました。

感謝状は、シルバーハビリ体操指導士として、地域の健康づくりや介護予防に貢献された方々に対し贈呈されるもので、このほか大部 廣史さんが福祉担当部長賞を、また芦間 てる子さん、梅崎 孝臣さん、磯部 佐智恵さん、市原 和子さん、池田 和輔さん、柴沼 和子さんが健康プラザ管理者賞を受賞しました。

2

笠間の栗を使った「すいーとまるん」が大賞

7/1

茨城の「おみやげ」として選んで楽しく、もらって嬉しくなる商品を選定する「茨城おみやげ大賞」で、(有)ナガタフーズの「すいーとまるん」が旅みやげ部門の「大賞」を受賞しました。

「すいーとまるん」は、笠間市産の栗をペースト状にして練り込んだ焼菓子で、「かさまの粹」認証農産品にもなっています。

3

6年の歳月をかけ戦艦大和を製作

7月26日(金)から全国で上映中の映画「アルキメデスの大戦」。劇中に出てくる戦艦「大和」のCGのモデルとなった金属模型が筑波海軍航空隊記念館に展示されています。

模型を製作したのは、市内在住の青柳智宏さん。山崎監督が撮影前に記念館を訪れた際、青柳さんの作った模型を見て、世界一精巧で理想の大和だと言って、映画づくりの参考にくれたとのこと。

筑波海軍航空隊記念館では、映画の上映を記念して9月30日まで「アルキメデスの大戦」の原画&小道具展を開催しています。



戦艦大和の金属模型を手にする青柳さん



すいーとまるん



授賞式に出席された皆さん。左から井坂さん、石郷岡さん、堤さん、梅崎さん、中里さん

応募総数1,564点の中から、文部科学大臣賞や笠間市長賞などの特別賞と優秀賞及び選奨150点が選ばれ、笠間市内の小中学校からは60点が入選しました。



全国からの応募作品



文部科学大臣賞
杉田元一郎さんの作品

市内小中学校入賞者（敬称略）

A部門（小学1～3年生）

◇特別賞 文部科学大臣賞
杉田 元一郎（笠間小3年）

B部門（小学4～6年生）

◇特別賞 茨城県知事賞
福野 裕悠（笠間小5年）

◇特別賞 茨城新聞社長賞
須藤 彩望（友部小6年）

◇特別賞 茨城県立笠間陶芸高等学校校長賞
前澤 花音（友部小6年）

優秀賞

藤田 直太郎（友部小6年）
加倉井 一菜（友部小6年）

選奨

亀井 太一（友部二小4年）
小林 佑綺（友部二小4年）
高安 詩音（友部二小4年）
武石 陸（友部二小4年）
小泉 彩葉（友部二小4年）
赤上 結香（友部二小4年）
山口 由衣（友部二小4年）
大津 愛莉（友部二小4年）
大津 日菜乃（友部二小4年）
打越 沙奈（友部二小4年）
大田 煌生（友部二小4年）
笠原 美月（友部二小4年）
小林 美月（友部二小4年）
佐久間 誠一（友部二小4年）
浅野 正也（友部二小4年）
齋藤 羽音（友部二小4年）
佐々木 智大（友部二小4年）
岡井 梨々花（友部二小4年）
益子 怜大（友部二小4年）

C部門（中学生）

◇特別賞 茨城県陶芸美術館長賞
小林 佳暖（笠間中3年）

◇特別賞 笠間市長賞
河又 亜実（笠間中3年）

◇特別賞 笠間市教育長賞
鈴木 修斗（みなみ学園8年）

優秀賞

國枝 奈緒（岩間中3年）
河原 大智（笠間中2年）
和田 美咲（笠間中2年）
鈴木 暖人（みなみ学園8年）
石本 彩（みなみ学園9年）

選奨

早野 瑠莉（岩間中3年）
藤江 佳南（岩間中2年）
川原 美穂（岩間中3年）
嶋田 莉亜（友部二小4年）
高木 陽菜（友部二小4年）
佐久間 瑠流（友部二小4年）
須崎 心音（友部二小4年）
安江 舞花（友部二小4年）
畑岡 舞花（友部二小4年）
鈴木 舞花（友部二小4年）
長堀 拓人（友部二小4年）
若菜 璃々（友部二小4年）
飯村 優弥（友部二小4年）
根本 聖弥（友部二小4年）
青木 聖弥（友部二小4年）



入賞作品審査会

スポーツファイル

平成31年度 笠間市野球連盟社会人春季大会

7月6日（土）南山スポーツ公園

優勝：神田（友部）

準優勝：アタゴスターズ（岩間）



優勝した
神田の選手の皆さん

第19回 全国こども陶芸展inかさま

7月26日（金）～9月1日（日）

※月曜日休館 ただし8月12日（月・祝）は開館

午前9時30分～午後5時（最終入館は午後4時30分）

茨城県陶芸美術館 県民ギャラリー

県民ギャラリーは入場無料

〈同時開催〉

第3回全国こども絵画ビエンナーレinかさま

8月3日（土）～10月14日（月・祝）

笠間日動美術館 企画展示館2F



開通式でのテープカット



1

チャレンジいばらきまちづくり表彰受賞

まちづくりや景観のモデルとなる県内の取り組みを評価する「チャレンジいばらきまちづくり表彰」の「都市空間部門」において笠間市が優秀賞を受賞しました。

かさま歴史交流館井筒屋を明治時代の建築当時の雰囲気を残しつつリノベーション、また曳き家を行い、笠間の歴史や観光情報の発信、市民や観光客の交流の拠点として整備したことが評価されました。

6/4

2

国体開催90日前イベント

いきいき茨城ゆめ国体の大会成功と機運を高めるため、90日前記念イベントが笠間ショッピングセンターポレポレシティで開催されました。

イベントでは、国体開催時に笠間市が使用する、記念品、トートバッグ、お弁当の包み紙をデザインしてくれた笠間高校美術科生徒に、感謝状の贈呈を行いました。

また、かさまこども園、いなだこども園の園児たちによる国体ダンスが披露されました。元気よく踊る園児たちに会場からは大きな拍手が送られました。

6/30

3

国道355号笠間バイパス開通

国道355号笠間バイパスが全線開通し、全長約5.2kmの全区間を通行できるようになり、国道50号とのアクセスが向上しました。

開通式ではスケートボードとBMXのプロ選手によるデモンストレーションが行われ、新たな交通の幕開けに華を添えました。

大井川知事は「平成2年の計画から約30年。この道路の開通によって、交通渋滞が緩和されることを期待します。」と式辞を述べました。

6/25



イベント参加者の皆さん



かさま歴史交流館井筒屋



デジタルアートの様子



塙家住宅



除草作業に参加した皆さん

6

星の図書館Ⅱ開催

6/28 ~ 7/24

笠間図書館で星をテーマにしたイベント「星の図書館Ⅱ」星好きアーティストたちの星のアート展」が開催されました。
昨年引き続き2回目のこのイベント。アート作品の展示をはじめ、デジタルアートや星占いライブ、星空観測会など、多くの来場者が様々な企画を楽しみました。

5

貴重な文化財を後世に

6/26

国指定重要文化財「塙家住宅」(笠間市安居)を良好な状態で後世に伝えるため、公益財団法人東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援を活用し、今年の秋頃に屋根の修繕を予定しています。
事業を実施するにあたり、6月26日(水)に国指定重要文化財「塙家住宅」修繕・活用事業実行委員会設立総会と承認書贈呈式が行われ、所有者である塙忠久さんが委員長に選任されました。

4

福ちゃんの森公園の除草作業を実施

6/22

開園から約1年が経った福ちゃんの森公園をきれいにし、利用者が気持ちよく利用できるように、施設内およびその周辺の除草作業が行われました。
作業には、エコフロンティアかさま福田地区対策協議会会長をはじめ、役員16名の皆さんが参加しました。

9

ガルテン村マルシェ

7/13 ~ 7/14

ひとつの村と見立てた笠間クラインガルテンをまるごと楽しむ「ガルテン村マルシェ」が開催されました。
地域おこし協力隊久保隊員が企画したこのイベント。直売所や農園前のマルシェでは、野菜や手づくり小物の販売、モデル農園では日本茶カフェ「まちのベンチ」の特別出展などが行われ、参加者は盛りだくさんの企画を楽しみました。

8

笠間市消防団応援の店

7/1

市内の安全を守る活動をしている消防団。近年、全国的に団員数の減少が続く、笠間市でも団員の確保が課題となっています。
そこで、7月1日(月)から消防団の活動を支援・応援する「笠間市消防団応援の店」の制度がはじまりました。50を超える店舗等の協力により、消防団員やその家族を対象に、割引等のサービスが利用できます。

7

廃食油を燃料に

6/21

市内では、学校や商業施設、家庭などから回収した廃食用油(植物油)をバイオ燃料にして、ボイラー用にリサイクルする取り組みを行っています。
その中心となっているNPO法人茨城・エコ・カルチャーから、売上の一部が協賛金として市に贈呈されました。
廃食用油の回収は、笠間市環境保全課および各支所地域課で行っていて、ペットボトル500ml1本につき、Kapocaが1ポイント付与されます。みなさんもリサイクルにご協力ください。



農園前で行われた「軒先マルシェ」



左から、笠間市消防団 嶋田団長、
応援のお店 味の店はらだ手口料理長



左から、山口市長、
茨城エコカルチャーの小林さん

1歳

はじめての お誕生日

6月生まれ

いいだ
飯田 ほのかちゃん
(母) 愛実さん

毎日
笑顔いっぱい
ありがとう!



4月生まれ

すずき しほ
鈴木 志歩ちゃん
(母) 香織さん

すくすく
育ってね



6月生まれ

みしま ゆう
三島 悠生くん
(母) めいさん

すくすく
のびのび
育ってね♡



6月生まれ

まつもと
松本 りゅうきくん
(母) 侑子さん

甘えん坊な
三男坊です。



6月生まれ

さいとう えま
齋藤 絵麻ちゃん
(母) 美貴子さん

マイペースに
いこう!



6月生まれ

たかまつ かいと
高松 海斗くん
(母) みゆきさん

大きく
元気な子に
育ってね!



5月生まれ

すずき あゆむ
鈴木 歩夢くん
(母) 奈々さん

元気に大きく
育ってネ。



5月生まれ

いしい ひなこ
石井 日奈子ちゃん
(母) 朝子さん

笑顔がかわいく
元気に育ってね



5月生まれ

むらうち りゅうま
村内 琉真くん
(父) 真志さん

これからも
沢山一緒に
遊ぼうね!!



6月生まれ

はくた りゅうのすけ
白田 龍之介くん
(母) 早貴さん (姉) 千早ちゃん

笑顔いっぱい
で
過ごそうね



『はじめてのお誕生日』 写真撮影について

毎月末、保健センター(地域医療センターかさま内)での一歳児相談の際に、写真撮影を行っています。
ご希望の方は、当日秘書課職員にお気軽にお声掛けください。
※撮影した写真は広報紙「広報かさま」や市公式Facebook等のSNSで使用させていただきます。

【問い合わせ】秘書課 広報戦略室(内線225)

スポーツ少年団に密着インタビュー！

熱血少年少女応援部



■第4回■ たんぽぽバレーボールスポーツ少年団

市内のスポーツ少年団を紹介するコーナー「熱血少年少女応援部」。第4回はたんぽぽバレーボールスポーツ少年団を訪ねました。

導針 指方

目標に向かって努力する過程で、心・体を鍛え、ひとつつ先を読む力を身につけさせる。

バレーボールを好きになって取り組むことが大切

たんぽぽは、笠間小やみなみ学園を中心とした市内の小学生11名で活動しています。昨年度から男子3名が入団し、女子の試合だけでなく、男女混合の試合にも参加することができるようになりました。

5年生以下で、低学年も多いちびっこチームですが、公式戦以外にも、ビーチバレーやソフトバレー等レクリエーション要素のあるものにも積極的に参加し、団員全員が楽しく活動できるよう取り組んでいます。

少しずつ試合で勝ちたいという欲が出てきたので、試合で勝つ喜びを経験しバレーボールをさらに好きになってほしいと思っています。

一人ひとりの良さを育てたい

子ども達一人ひとりの内側にある、可

能性・能力・やる気・自発性・個性を引き出すようにして、「とる」「あげる」「たたく」の基本的な動作を繰り返して練習し、個々の子ども達に対して指導すべき内容のタイミング、そして方法を変えていくよう心掛けています。そのためバレーボール以外のこともいろいろ話したり、保護者の方々とも話そうにしています。

礼儀・気配りができる人間になってほしい

バレーボールの活動の他にも、スポーツ少年団主催のジュニア・リーグ・スクールやかさま陶芸の里・ハーフマラソン、かさま市民運動会等の行事にも多く参加しています。色々なことを経験し、その時に感じたことや体験したことが成長につながると思うからです。いろいろな人と触れあうことで、あいさつを基本とした礼儀作法や周りの状況に応じた気配りが身につくよう人間性を育てることも大切にしています。

キャプテン

なかやまれい あ
中山 怜亜さん

■チームの特徴は？

女子も男子も元気で、仲良く楽しんで活動しています。

■キャプテンとして心掛けていることは？

プレーでチームをひっぱり、試合では声を出して仲間を盛り上げています。

■目標は？

みんなで協力しあい、練習に励んで試合に勝ちたいです。



ー スポーツ少年団 ー

青少年の健全育成のために創設されたスポーツ少年団は、東京五輪の2年前に創設されました。スポーツ少年団は、同じ年の子どもと同じ目標に向かって走ったり、学年の違う子どもともふれあったりできます。この貴重な機会を体験しませんか。



ささきしづ子
指導者コメント
監督

バレーボールは『思いやり』のスポーツと私は思っています。身を挺して繋いだボールは、必ず良い結果になるからです。子ども達みんな優しいので、そこは練習の中で、さらに育てていきたいです。

④ 団メールアドレス
tanpopo_volleyball
@yahoo.co.jp



活動拠点 練習日時

みなみ学園南小校舎体育館

【月・水】午後7時～9時

【土】午前9時～午後3時

目 標

県大会ベスト4

主な成績

17ビーチバレーin大洗 小学生の部 C組 優勝
第37回 全日本バレーボール小学生大会
茨城県県央支部大会 第6位 県大会出場
第34回 茨城県小学生バレーボール選手権大会
県央支部大会 第8位

その他活動

BBQやクリスマス会、親子バレーなどのイベントも毎年行っています。

団のPR

スポーツをするうえで大切なのが好きになること。『思いやり』のスポーツであるバレーボールを大好きになってもらえるよう、精一杯指導していきます。

ご興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。



いろいろ 参加者募集

【期日】 **12月15日(日)**
※雨天決行
【会場】 **笠間芸術の森公園**

かさま陶芸の里ハーフマラソン大会

第14回かさま陶芸の里 ハーフマラソン大会

【種目および参加料】

種目	定員	参加料(傷害保険料を含む)
ハーフマラソン (日本陸連公認コース)	3,000名	4,800円(高校生 2,000円)
2km	なし	市内小学生 500円、 市外小学生 1,000円 親子(小学1～3年生) 3,000円
3km	なし	市内中学生 500円、 市外中学生 1,000円
5km	1,000名	3,200円(高校生 1,500円)

【申し込み方法】

《市内小・中学生》

9月初旬に各小・中(義務教育)学校から参加者募集チラシが配布されます。参加申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて各学校へお申し込みください。

【申し込み期限】9月20日(金)

《市外小・中学生および高校生以上》

インターネットまたは電話による申し込みとなります。

【申し込み期限】10月11日(金)

※大会事務局窓口での受け付けはできません。

●インターネットによる申し込み

- ①大会ホームページ <http://kasa-mara.jp/>
- ②ランネット <http://runnet.jp/>
- ③スポーツエントリー <http://www.sportsentry.ne.jp/>

●電話による申し込み

スポーツエントリー TEL 0570-039-846
(平日 午前10時～午後5時30分)

【問い合わせ】

かさま陶芸の里ハーフマラソン大会事務局

(笠間市教育委員会スポーツ振興課内)

TEL 0296-77-1101(内線392)

FAX 0296-71-3220

E-mail sports@city.kasama.lg.jp

14回目を迎える「かさま陶芸の里ハーフマラソン大会」を本年も12月に開催します。健康づくりでジョギングを始めた方など、日頃の成果を発揮してみませんか。
大会実行委員会では、ランナーのほか、運営ボランティアおよび協賛企業も募集しています。
皆さんの力で大会を盛り上げていきましょう。

大会協賛企業募集

■応募資格

「金銭(5,000円～)」の協賛をいただける企業および団体

■協賛特典

協賛金額により特典を進呈します

(大会プログラムに企業広告掲載・大会HPに企業名掲載・企業広告・チラシ配布・会場内に企業名掲示板や横断幕を設置など)

詳細は大会事務局へお問い合わせください

■申し込み期限

10月25日(金)

運営ボランティア募集

■応募資格

中学生以上(高校生以下は、保護者の許可が必要)

■業務内容

給水係・監察交通整理係・記録証発行係など

■申し込み期限

10月25日(金)

人口と世帯数

《常住人口7.1現在》
()内は前月比較

●人口: 74,481人(-50人)

男 36,477人(-26人)

女 38,004人(-24人)

●世帯数: 29,013世帯(+3世帯)

●6月の出生数: 34人

●6月の死亡数: 82人

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。

<https://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

令和元年8月1日発行

